

**筑西市第10期高齢者福祉計画・介護保険事業計画及び第8期筑西市障害者福祉計画策定支援業務【企画提案書作成要領】**

標記の計画策定支援業務にかかる企画提案書の作成にあたっては、本要領により作成すること。

**1. 注意事項**

- (1) 提案記載項目順に提案書を作成するとともに記載内容は当該項目内で完結すること。また、当該項目以外の内容を記載しても採点の対象とならないことに留意すること。
- (2) 提案書に記載する内容は全て本業務における実施義務事項として提案者が提示すること。
- (3) 実施義務事項ではなく、参考として記載が必要である場合には、【参考】と明示し、記載するページを分けるなど混同する可能性を排除すること。
- (4) 説明は文章を持って行い、図表はその補助として用いること。図表のみの記載は認めない。
- (5) 仕様書等、本市が事前に公開した各種事業関連図書の内容を前提として提案すること。
- (6) 提案記載事項における全ての項目は必須として記入すべきものであり、これらの項目において記入がない場合は、その項目の評価は0点になるため記入には十分留意すること。
- (7) 企画提案書は、各事業A4版10ページ以内（縦横いずれも可）で作成すること。

**2. 提案記載事項及び記載内容**

提案記載事項		記載内容	記載内容
		筑西市第10期高齢者福祉計画・介護保険事業計画	第8期筑西市障害者福祉計画
1. 提案者の概要	1. 会社概要	・提案者の概要を記載してください。	・左に同じ
	2. 業務実績	・提案者の実績のうち過去5年間の「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に関する実績について記載してください。	・提案者の実績のうち「障害者福祉計画」に関する実績について示すこと。
	3. 体制及び担当者等	・本業務における体制及び担当者等の経験、知識、能力等について記載してください。	・左に同じ
2. 基本事項及び提案概要	1. 本業務に対する提案者の理解と提案の概要	・提案全般の総括を示すとともに、提案者として本業務のコンセプトを記載してください。	・左に同じ
3. 計画策定の手法等	1. 国・県・市の状況調査及び分析方法	・国、県、他市町村の動向及び本市の高齢者福祉施策及び介護保険施策の現状と課題を踏まえた上で本市における計画策定の手法について提案してください。	・国の動向及び本市における現状と課題を踏まえたうえで計画策定の手法について示すこと。
	2. 現行計画の評価方法	・筑西市第10期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の評価方法について提案してください。	・第8期筑西市障害者福祉計画の評価方法について示すこと。
	3. 調査補助	・高齢者実態調査に関し、本市で行った「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」「在宅介護実態調査」「在宅生活改善調査」「居所変更実態調査」「介護人材実態調査」の回答についてのデータ入力、収集及び分析方法について具体的に提案してください。	・障害者の現状及びニーズを把握し、分析方法について示すこと。
	4. 計画策定に関する分析方法	・計画に関連する基礎数値や資料及び現状分析等に係る支援業務の具体的内容について提案してください。 ・介護保険事業計画用ワークシート作成に係る支援業務の具体的手法について提案してください。	・サービス見込量等の資料に基づき、関連する施設の現状分析などの支援業務の具体的内容について示すこと。
	5. その他の支援	・地域包括ケア「見える化」システムの登録及び活用等の支援について提案してください。 ・運営協議会（計画策定委員会）における支援のほか、本業務を策定するうえで有効な支援内容があれば提案してください。	・障害者地域自立支援協議会における支援や、本計画を策定するうえで条例制定等必要な支援内容があれば示すこと。
4. 計画書作成	1. 役割分担等	・計画書（案）が完成するまでの提案者と本市の役割分担について提案してください。また、本市への訪問等を含めた支援体制を提案してください。	・左に同じ
	2. 作業工程	・計画書（案）が完成するまでの作業工程を記載してください。	・左に同じ
5. その他	1. その他	・本提案に関し、要求する仕様以外で提案する事項がある場合は、その内容について具体的に提案してください。	・左に同じ